

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

【様式集】

みずきの家

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

◆実 施 日 令和8年1月9日

◆評価確定日 令和8年3月19日

--	--	--

1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー 松澤副主任、近藤、佐藤、鈴木、長崎、芳賀、安達看護師、本多看護師、金谷
--------------------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	8	0	0	11

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 今後も引き続き、利用開始前の本人や家族の情報・ニーズに関してミーティングを通じて情報共有・周知を図っていき、本人・家族が不安なくサービス開始できるように努めていく事と、家族・介護者との関わりを積極的に行っていき関係構築に努めていきたい。送迎時や電話連絡時を活用し、ご家族への積極的なコミュニケーションに努め、気軽に何でも相談できるような関係作りに励んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 利用開始前から利用に至るまで、アセスメント用紙を活用しミーティングを通じて十分な情報共有ができています。送迎時や電話連絡時は、ご家族と情報交換・共有に取り組むことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	8	0	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	8	0	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか?	3	8	0	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	8	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 毎日のミーティング(朝・昼)時間を活用し、利用開始前の本人の情報やニーズについて情報共有・周知を図っている。 利用開始前に、本人・家族が必要としているサービス内容について確認し、訪問・通い・泊まりサービスを組み合わせ支援している。 利用開始間もない方に対しては、不安や心配事を軽減できるように気遣いできている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 通いや訪問の利用回数が少ない登録者とのコミュニケーションや家族との関係について、希薄な部分がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 今後も引き続き、利用開始前の本人や家族の情報・ニーズに関してミーティングを通じて情報共有・周知を図っていき、本人・家族が不安なくサービス開始できるように努めていく。本人、家族の困りごとをまずは受け止め支援してく体制を構築していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 9 日 (13:30 ~ 14:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 松澤副主任、近藤、佐藤、鈴木、長崎、芳賀、安達看護師、本多看護師、金谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	10	1	0	11

前回の改善計画
今後も本人の目標や意向に関して、職員間で情報共有しながら登録者一人ひとりと関わっていく。多忙な業務のなかでも、登録者個々の目標や意向に関しては常に念頭に置いたケアが提供できるように、職員間で意識しながら取り組んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果
毎月開催のモニタリングカンファレンスを通して、本人の目標や意向を確認しながらこれまでの暮らしの営みを継続できるように取り組んでいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	9	2	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	10	1	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	6	5	0	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	9	0	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・日々の関りの中で実践した内容やその結果に関しては、ミーティング内で職員一人一人が発する事ができており、振り返り、改善点は見直しをしている。また記録に残したり、必要時は連絡ノートへ記入する事で情報共有できている。 ・毎月のモニタリングカンファレンスを通して、本人の意向や目標について職員間で確認する事ができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人の目標に基づいた日々の関りに関して十分とは言えない。日々変化する意向や目標に、即座に適応できていない事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・登録者のしたいことや意向と、職員の支援内容にズレが生じないように日々擦り合わせをしていき、望む暮らしの実現に向け取り組んでいく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 9 日 (13 : 30 ~ 14 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 松澤副主任、近藤、佐藤、鈴木、長崎、芳賀、安達看護師、本多看護師、金谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	11	0	0	11

前回の改善計画	登録者一人ひとりの生活環境をより深く把握することが出来るように、日々の関りの中から以前の暮らし方について聴取し、職員間で情報収集・共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	日々の会話や関わりの中から、以前の暮らし方について情報収集し職員間で共有するように努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	7	3	1	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	5	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	8	3	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	6	1	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	8	0	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・登録者一人ひとりに合わせ適した、食事・入浴・排泄等の基本的な支援を個別に実施できている。 ・日々の関りでの登録者の変化や訴えについては、ミーティングを通し情報共有している。また、その変化や訴えに対し、支援内容や対応方法を見直し改善している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・状態を把握し必要なケアは行っているが、「以前の暮らし方」を十分把握できていない。利用頻度が多い登録者の情報は概ね把握しているが、関わる時間の少ない登録者の情報は少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・登録者一人ひとりが本人らしい生活を継続できるように、「以前の暮らし方」について日々の関りや会話の中から情報収集し職員間で情報共有していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 11 日 (13 : 30 ~ 14 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 松澤副主任、岩澤、木村、近藤、本多看護師、金谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

2		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	6	5	0	11

前回の改善計画	地域の資源の活用、民生委員の方の把握と関わりを持つように努力し、登録者が住み慣れた地域で可能な限り在宅生活を継続できるように取り組んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	民生委員の把握については消極的あり、なかなか関わりを持つ機会が無かった。地域資源の活用については、一部の登録者のみ限定的であり今後の課題となっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	7	3	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	8	2	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	4	6	1	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	7	3	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・日々の関りや会話の中から、本人の生活スタイルや人間関係等を把握することができており、知りえた情報に関してはミーティングを通して職員間で情報共有できている。 ・ご家族との情報交換のやり取りから、登録者が事業所を利用していない時間帯の過ごし方等について情報を得ている。 ・個人的に、必要な方へは地域の資源（配食サービス）を活用できている。また必要と思われる登録者や家族へ、詳細について説明している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・包括支援センターとは、必要時すぐに連絡を取り合い双方で相談し合える関係作りはできている。が、民生委員や地域の資源等の把握に関しては希薄である。 ・登録者が事業所を利用していない時間帯の過ごし方等について情報を得ている方もいるが、全登録者となると十分ではない現状。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
まずは一人暮らしの登録者からでも、民生委員の方の把握と関わりを持つように取り組み、登録者が住み慣れた地域で可能な限り在宅生活を継続できるように取り組んでいく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 11 日 (13 : 30 ~ 14 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 松澤副主任、岩澤、木村、近藤、本多看護師、金谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		8	3	0	11

前回の改善計画	今後も事業所の特性を活かし、本人・家族が求める必要な支援を柔軟に提供していく事と、積極的な地域資源の活用に努め、地域に根差した事業所展開ができるように取り組んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	本人または家族のニーズに合わせた柔軟な支援（緊急事含め）提供を実施できている。地域資源の活用については、一部の登録者の限定的な活用のみとなっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	4	7	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	6	1	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	8	0	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	10	0	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人、家族のニーズに合わせ、通いを中心に訪問や泊まりサービスを組み合わせ提供している。また、日々変化する本人・家族のニーズに合わせ、柔軟かつ出来るだけ即座に支援内容を考案している。 ・登録者の小さな変化に気づき、気づいた点は職員間で情報共有している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・介護予防事業：かたりあいや配食サービスの活用等、一部の登録者は社会資源の活用ができていない。が、限定的となっており地域の社会資源の情報も十分ではない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
今後も登録者個々の小さな変化に気づき、気づいた変化から必要な支援を柔軟に提供していく事。また地域における社会資源の情報収集に努め、必要と思われる登録者・家族へ提案してけるように取り組んでいく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 11 日 (13 : 30 ~ 14 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 松澤副主任、岩澤、木村、近藤、本多看護師、金谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	3	2	5	11

前回の改善計画
担当者会議、運営推進会議の開催に関しては今年度同様に積極的に行っていく事と、地域の活動に関しては、日々の感染症状況を確認しながらではあるがまずは企画・考案だけでも活性化させていきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果
担当者会議、運営推進会議に関しては今年度も定期的に行うことができた。また、今年度は地域のイベントへ参加する機会も設け地域交流への取り組みを前進できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	1	3	7	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	0	10	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	2	1	8	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	2	9	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・医療機関や福祉用具事業所、または他居宅とは必要時に担当者会議を開催し連携を図る事ができている。・運営推進会議開催にて地域住民が事業所を訪れる機会がある他、地域の中学生在が除雪ボランティアで事業所を訪れる機会もある。・地域のバラ園見学や芸術文化祭への参加等で、地域交流を図る事ができた。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・登録者以外の高齢者や子供等の地域住民が事業所を訪れる機会が無い。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
担当者会議、運営推進会議の開催に関しては今年度同様に積極的に行っていく外部との関係性を維持していく。また地域行事参加に関しても、登録者からの要望も確認しながら地域交流を図っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 15 日 (13 : 30 ~ 14 : 00)

7. 運営

メンバー 松澤副主任、木村、佐藤、武田、長崎、芳賀、安達看護師、金谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0	6	5	0	11

前回の改善計画	感染症の状況を見ながらではあるが、地域との繋がりを持った活動が少しずつでもできるように、企画・考案し地域に根差した事業所となるように取り組んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域へ出向いた活動（花見・紅葉ドライブ・芸術文化祭参加）を通じ地域交流を図る事が出来ている。地域と協働した取り組みに関しては、まだまだ消極的である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	1	8	2	0	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8	1	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	5	2	3	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	2	4	5	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">運営推進会議の中で、家族や地域の方から挙げられた意見を参考に運営に反映できている。登録者、家族からの意見や相談事に関しては内容を真摯に受け止め、対応策を検討している。また職員間で周知徹底している。玄関先へご意見箱の設置も継続している。職員による年末配食弁当ボランティアの活動に参加している。事業所のあり方について、職員がそれぞれ意見を言える体制となっている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">ボランティア活動を再開できている事もあるが、職員への周知不足が考えられる。地域へ出向いた活動はできているが、地域と協働した取り組みまでは至っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
登録者、家族からの声を大切に事業所全体で考え取り組んでいく事で質の向上を図る。また、地域との共同した取り組みについて、どんなものがあるのかまずは考え意見を出し合っていく体制作りに励んでいく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 15 日 (13 : 30 ~ 14 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 松澤副主任、木村、佐藤、武田、長崎、芳賀、安達看護師、金谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	7	3	0	11

前回の改善計画	事業所内での研修開催を継続していく他、法人内のレベルアップ研修へも各職員が積極的に参加していけるように働きかけていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	事業所内での各研修を開催したり、法人で開催のレベルアップ研修へもより多くの職員が参加するように働きかけ参加につながった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	1	7	3	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	8	2	0	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	1	10	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	2	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修に関しては、各委員会の委員を中心に研修内容を考案し全職員が研修受講している。 ・リスクマネジメントに関しては、事故・ヒヤリハット報告書の確認や対策について必ず会議を開催し職員間で話し合いを行っている。 ・法人主催のレベルアップ研修へもより多くの職員が参加できるように働きかけ参加につながった。他、法人合同で救急救命士による AED 研修や口腔衛生管理の研修等への参加を行い、職員の知識・技術の向上につながった。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得やスキルアップ研修への参加に関しては、職員間での個人差が大きい。積極的な職員もいれば、現状維持を望む職員もいるため一律ではない。 ・地域連絡会については、市内では開催していない為参加もできていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
事業所研修や法人レベルアップ研修への参加を通して職員の質の向上を図っていく。事業所外の研修へも参加できる職員を増やし情報共有していく事で、事業所全体のレベルアップへつなげていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 15 日 (13 : 30 ~ 14 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 松澤副主任、木村、佐藤、武田、長崎、芳賀、安達看護師、金谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	10	0	0	11

前回の改善計画	今後も職員の研修や勉強会、日々の関わり方について話し合いを行っていき、身体拘束・虐待・個人情報に安全に管理され、登録者が安心して利用できる環境作りに励んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	各委員会を中心に研修会開催したり定期的にリスク分析を行い、身体拘束・虐待防止に取り組み安全な環境作りに努める事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	5	6	0	0	11
②	虐待は行われていない	8	3	0	0	11
③	プライバシーが守られている	4	7	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	3	8	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	4	0	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・虐待・身体拘束に関する内部研修を開催し、スピーチロックや不適切なケア等を学び理解を深めている。また定期的にリスク分析を実施し、職員間で現状を確認し合う事で身体拘束・高齢者虐待 0 の取り組みを行っている。・個人情報については、本人、家族の同意を得て、広報やホームページ等に写真を掲載している。また研修も開催し正しい理解を深めている。・排泄面、入浴面ではとくにプライバシー保護を強化している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度については対象者がいないため活用できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
今後も委員会や研修会を通して、「人権・プライバシー」が守られる事業所運営を行っていく事で、登録者が安心・安全にサービスを利用できる環境を作っていく。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 比内ふくし会	代表者	理事長 佐藤 剛	法人・ 事業所 の特徴	社会福祉法人比内ふくし会は、特養・ショートステイ・デイサービス・グループホーム・地域包括支援センター・居宅介護支援事業所等、幅広く事業を展開しており、心のこもった介護や看護、機能訓練、配食サービス等の支援を提供するとともに、共に助け合い、励まし合っていく人間関係を大切にしながら、利用される方々のことを常に中心に考える事業の運営に心掛けています。 みずきの家では、住み慣れた地域で生活し続けられるよう登録者やご家族の思いに沿ったサービスの提供に努めています。
事業所名	みずきの家	管理者	金谷 晴美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	0人	0人	1人	1人	0人	2人	0人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 登録者が住み慣れた地域での生活を継続する事ができるように、職員一人一人が改善計画を意識しながら、日々の支援に取り組んでいく。地域との関係や連携について、具体性を持って取り組んで行けるように改善していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 日々のミーティングや職員カンファレンスの開催により、職員間での情報共有や意見交換・提案を行い、改善計画を意識した取り組みを行う事ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 前回の改善計画を意識して取り組んでいると思われる。 職員間での情報共有など、事業所全体で取り組む姿勢が見られる。 一つ一つどんな小さなことでも見逃さない職員さんだと思う。 研修会やミーティング等により職員の意識が高まっていると感じる。 それぞれ取り組みを把握し改善されていると思う。 何事に対しても、一つの問題を通していろんな考えがあるように思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 登録者が可能な限り在宅生活を継続できるように、今後も職員個々が改善計画を意識しながら、日々の関りや支援を大切にに取り組んでいく。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 登録者の方が安心して過ごす事が出来るように、今後も事業所内の感染対策を継続し健康管理に留意していく。 四季を感じながら心地よく過ごす事ができるように、環境整備に取り組んでいく。 	<ul style="list-style-type: none"> 登録者の居心地の良い場所となるように、日々環境整備や感染対策（毎日の消毒や換気、健康管理）に取り組むことが出来た。 防犯対策の観点から夜間は玄関施錠しているが、その他の時間帯は開錠し自由に入出りできるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 適切に対応できていると考えられる。 運営推進会議の際の利用者様の様子や資料から、安心して過ごせる環境が整えられていると考える。 解放しているとは思いますが、熊対策やその他の問題でできない事もあると感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も感染対策を講じながら、安心安全な環境づくりに取り組む。 登録者やご家族が、自由に入出りでき、居心地の良い場所となるように環境整備を継続していく。

		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内を、季節に応じた小物を装飾したり、季節の花々を飾ることで登録者の楽しみとなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・四季折々の楽しみ方を考えていて、色々な支援を行っていると感じる。 	
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年度の課題となっている地域活動に関して、感染対策を講じながら一歩前進できるような内容となるように取り組んでいきたい。その為には、地域活動の情報収集を強化し、積極的に包括や市とも関わりを持って行く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動に関しては、地域の行事（バラ園鑑賞や芸術文開催参加等）で積極的な参加ができた。包括や市とも普段から連絡を取り合い連携を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の取り組みを把握している方にとっては、相談しやすい場所になっていると思われる。 ・コロナ禍以降、地域行事の減少・縮小もあり、参加機会の確保がより難しいものになっているが、情報収集や中学生ボランティアの受け入れ等、可能な範囲で対応していると考えられる。 ・包括的な支援ができていますので、どんな相談もできると思われ安心。 ・感染対策の中でも、できる事を考え皆さん楽しまれることに対して努力されているように思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア受け入れや職員のボランティア活動への参加を継続し、地域との繋がりを継続していく。 ・地域活動の情報収集を継続していき、より多くの活動へ参加する機会を確保できるように取り組んでいく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・包括との連携を継続しながら、民生委員やご家族からの相談事にも対応できるような体制作りを構築し、地域に必要な事業所となるように努力していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・包括や市との連携はできており、日頃から相談体制ができています。 ・ご家族からの相談に関しても、可能な限り対応できているが、民生委員との関係には消極的なままである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に出向いてというのは中々難しい事もあると思うが、事業所として様々な取り組みを検討していると伺える。 ・季節ごとに外出の機会の創出、企画があり、利用者様も楽しんで参加している様子が伺える。 ・地域行事も少なく、その中でも利用者の思いを大事に工夫されており、楽しませていると思う。 ・相談したいと思っている人は多いのではと思う。ただどうしても言えない事もあると思うので、声を掛けるのでも良いかなと思う。いつかは相談につなが 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も包括や市との日頃からの連携や情報共有を継続し、地域に開かれた事業所となるように取り組んでいく。 ・一人暮らしの登録者、地域資源を必要とされている登録者をピックアップし必要な方に必要な支援を提供できるように取り組んでいく。

			<p>ると思う。</p>	
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度も定期的な運営推進会議を開催し、委員の方々との意見交換や情報共有を行い、地域の実情を把握しながら、事業所のステップアップに繋げていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2カ月に1回の運営推進会議を開催し、事業所の現状や取組みについて報告する事ができた。また会議において頂いた意見や提案に関しては、議事録を通して職員間で情報共有できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組みについて、分かりやすく丁寧に説明されている。 ・情報提供など、行政ができる事は協力していきたい。 ・何事も一つ一つチェックされていて、職員も忙しい中で改善されているように思う。 ・職員の様々な会議や研修を重ね、意見交換や情報が会議の際に分かりやすく丁寧に説明されている。関心している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度も定期的な運営推進会議を開催し、委員の方々との意見交換や情報共有を行い、地域の実情を把握していき。 ・会議開催と同時に、事業所の環境や雰囲気を感じて頂き、より多くの意見を頂戴する事で、事業所の運営に活かしていく。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の訓練を通して、今後も登録者・職員の防災意識を高めていく。非常食や災害備蓄品の点検も定期的に行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉の森ブロックで合同避難訓練を行い、有事に備えている。また、業務継続計画の策定や見直し研修・訓練を通して、登録者・職員の防災意識を高めることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に備えた対策がとられている。 ・訓練等、適切に対応されている。 ・防災訓練では年2回訓練を行っているようです。その都度足りないところは、ミーティングで解決するように思う。 ・何が起きるか分からないので訓練は大事だと思う。大変だとは思いますが安全第一なので、これからもよろしくお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練や、業務継続計画の研修・訓練の定期開催を継続し、今後も登録者・職員の防災意識を高め有事に備えていく。

